※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	(学)にほんご２	単位数	２単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・学校生活や社会生活に必要な日本語の学習をします。まちがいを恐れずに授業に取り組んでください。
・わからないことやむずかしいことは、どんどん質問してください。

2　学習の到達目標

・学校生活や社会生活に必要な日本語について理解し、必要な日本語の語彙を身に付ける。
・目的や場に応じて語彙や表現を使い分け、表現する力を身に付けるとともに、文章の種類を踏まえて、内容や要旨などをとらえる力を身に付ける。
・生涯にわたって日本語の学習に取り組む意欲や態度を養うとともに、日本語を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・学校生活や社会生活に必要な日本語について理解している。 ・学校生活や社会生活に必要な日本語の基本的な語彙を身に付けている。	・目的や場に応じて語彙や表現を使い分け、表現する力を身に付けている。 ・文章の種類を踏まえて、内容や要旨などをとらえる力を身に付けている。	・生涯にわたって日本語の学習に取り組む意欲や態度が身に付いている。 ・日本語を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	初級３・中級１	・初級・中級レベルの語彙 ・初級・中級レベルの文法 ・よむこと ・かくこと ・日常の会話	a: 学校生活や社会生活に必要な日本語について理解している。 学校生活や社会生活に必要な日本語の基本的な語彙を身に付けている。 b: 目的や場に応じて語彙や表現を使い分け、表現する力を身に付けている。 文章の種類を踏まえて、内容や	小テスト	作文テスト	授業の様子

※令和４年度以降入学生用

			要旨などの概要をとらえる力を身に付けている。 c: 生涯にわたって日本語の学習に取り組む意欲や態度が身に付いている。 日本語を通して他者や社会に関わろうとしている。			
後期	中級2	・中級レベルの語彙 ・中級レベルの文法 ・よむこと ・かくこと ・学習場面の会話	a: 学校生活や社会生活に必要な日本語について理解している。 学校生活や社会生活に必要な日本語の基本的な語彙を身に付けている。 b: 目的や場に応じて語彙や表現を使い分け、表現する力を身に付けている。 文章の種類を踏まえて、内容や要旨などをとらえる力を身に付けている。 c: 生涯にわたって日本語の学習に取り組む意欲や態度が身に付いている。 日本語を通して他者や社会に関わろうとしている。	小テスト	作文テスト	授業の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度